

## 門司メディカルセンターで皮膚裂傷予防用品「まもりたい®」を使用した患者様へ

当院では、下記の看護研究を実施する予定としております。

臨床研究のうち、患者様への侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いる研究等については、国が定めた指針に基づき患者様の個人情報に配慮し、加工などを行った上で、「対象となる患者様の一人ずつから直接同意を得る必要はありません」が、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要とされています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。なお、研究期間の都合上、同意撤回につきましては、2019年12月までとさせていただきますのでご了承ください。

研究課題名	高齢者皮膚に対するまもりたい®の評価
研究責任者	大瀬良久美（褥瘡管理者）
他の研究期間及び各施設の 研究責任者	なし
本研究の目的	学会が推奨するリスクアセスメント表を用いて、まもりたい®の装着基準を統一することで、皮膚裂傷の発生が減少するか否かを評価することを第一の目的としています。また、そのリスクアセスメント表を用いて、まもりたい®を装着後に皮膚裂傷が発生した要因を明確にし、まもりたい®を用いた高齢者に対する皮膚裂傷発生の危険予測因子を見出し、新たな当院独自のリスクアセスメント表を作成することを第二の目的としています。
該当期間	2018年8月～2019年8月
研究の方法 (使用する情報)	◆対象となる患者様 上記期間内に当院に入院され、「まもりたい®」を使用した方 ◆利用する情報 電子カルテに記載のある検査データや看護記録、医師記録
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所などの患者様を特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会などで発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。
他機関への情報の提供	なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に際して、開示すべき利益相反関係にある企業などはありません。
お問い合わせ先	独立行政法人労働者健康安全機構九州労災病院門司メディカルセンター 093-331-3461（代表） 担当者：看護部 大瀬良久美



写真：スキン - テア予防用品「まもりたい®」